

令和3(2021)年

10月号

No.719

オンライン授業

# 広報 ひたち おおた



特集

穏やかで豊かに過ごせるまちづくり

## 安全・安心に 暮らそう

- トピックス ..... P9
- 新型コロナワクチン関連情報 ..... P11
- 市からのお知らせ ..... P15
- 「常陸太田を元気に!」写真募集のご案内 ..... P22

広報  
ひたちおおたが  
WEBでも読める



穏やかで豊かに過ごせるまちづくり

# 安全・安心に暮らそう



市民の皆さんが、毎日を快適で心配なく暮らすために……市では安全・安心なまちづくりへさまざまな面から取り組んでいます。自然災害のように不測の事態へ備えることはもちろん大切ですが、交通事故や消費者トラブルなど一人ひとりが気を付けることで減らすことができるリスクもあります。今回の特集では、そんな日常生活に密接した「安全・安心」の取り組みや気を付けたいポイントを改めて見直していきましょう。

## 「お互いにマナーを守って 事故防止」 交通安全について

今年に入って、市内において4件の交通死亡事故が発生しており、4件とも高齢者が関連する事故となっています。また、今の時期は、日没の時間が早くなるため、歩行者が関係する重大事故が急増する傾向があります。歩行者もドライバーも交通ルールとマナーを守り、事故を防ぎましょう。

### ● 歩行者のみなさん

道路を横断するときは、信号交差点や横断歩道のあるところを渡りましょう！

斜めに横断せず、まっすぐに道路を渡りましょう！

夕暮れ時、夜間の外出時には明るい服装を心がけ反射材を活用しましょう！

車両の直前直後の横断はやめましょう！

### ● ドライバーのみなさん

運転中は周りの歩行者の動向に注意して走行しましょう！

危険を予測しながら安全運転に努めましょう！

早めのライト点灯、ハイビームの活用を心掛けましょう！

交通ルールを順守し、家庭・学校・職場・地域ぐるみで交通事故ゼロを目指しましょう。

## ● 民間交通指導員の活動

「民間交通指導員」として、市内で14人（常陸太田地区5人、金砂郷・水府・里美地区各3人）の方が、交通安全について指導や啓発、見守りなど、月10日程度活動を行っています。

### ● 通学路等の立哨

主に児童・生徒等の安全確保をするための指導や誘導を行うほか、危険な運転をする車や自転車等がいた場合には警察署や学校と連携し、注意喚起等を行っています。

### ● 交通安全の日（毎月1日）の交通安全立哨

太田警察署、太田地区交通安全協会、太田地区安全運転管理者協議会、学校（里美地区のみ）と朝の合同立哨を行っています。

\*令和2年度からは新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、啓発品およびチラシの配布は中止し、各交差点でのぼり旗を持って、ドライバーへ交通安全を呼びかける活動を行っています。



### ● 交通指導車による市内のパトロール



### ● 交通安全教室への参加（市内の幼稚園・保育園・こども園・小学校）

### ● 交通安全キャンペーン等への参加

道の駅たちおおたおよび下河合交差点で実施するキャンペーン（春・夏・秋・年末の交通安全運動、事故なしキャンペーン）において啓発品やチラシの配布を行っています。  
\*令和2年度からは新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止しています。

## ● 通学路の危険箇所対策を行っています

市では、関係機関と連携して「市通学路安全対策連絡協議会」を設置し、毎年、通学路の合同点検を実施し、安全対策について協議しています。危険箇所については、計画的に改善・安全対策を進めています。

### 幸久小学校学区

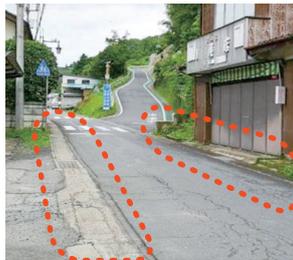


信号待ちの際、待機スペースが十分に確保されておらず危険。

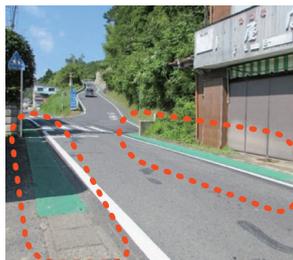


ガードレールを設置。

### 水府小・中学校学区



道幅が狭く、見通しが悪いうえ、歩道がなく危険。



道路の拡幅は困難なため、グリーンベルト設置にて対応。

### 金砂郷中学校学区



車の交通量が多く、生徒の道路横断が危険。



横断歩道設置により対応。

「慌てずに 発進する前ひと呼吸」

# アクセルとブレーキの踏み間違いにご注意

## ●市では高齢者の安全運転支援装置の設置を補助しています

近年、よく耳にするアクセルとブレーキのペダル踏み間違い事故。子どもや女性が犠牲になるケースもあり、心が痛みます。特に高齢者の事故が目立ち、市内においてもスーパーマーケット駐車場で軽乗用車が店舗に衝突する事故が発生しています。

全国的に事故を起こしたドライバーは、「ブレーキが壊れて」「勝手に前に進んだ」など、通常では考えにくい言葉を並べますが、ペダルの踏み間違い事故のデータによると、全年齢対象のドライバーによる人的要因では、第一要因は「慌て、パニック」、第二要因は「高齢」となります。「高齢」の影響には、視覚機能の低下や注意力・集中力の低下などがあげられます。

そこで市では高齢ドライバーの交通

事故防止や事故時の被害軽減のために、後付で誤発進防止装置を設置する市民の方向けに、一定条件のもと、設置費用の一部を補助しています。ぜひご利用ください。

### ●対象となる安全運転支援装置（後付け）

① 自動車の停車時および走行時に、前方または後方の障害物を車体側のセンサーが検知し、アクセルペダルが強く踏み込まれた際に加速を制御する装置



② 自動車の停車時および走行時に、アクセルペダルが強く踏み込まれた際にアクセル開度を制御する装置



## 安全運転支援装置の例



## ●対象となる 高齢運転者の要件

- 1 申請時に市内に住所を有する方
  - 2 令和4年3月31日現在で65歳以上となる方
  - 3 都道府県公安委員会が交付する有効な運転免許証を有すること
  - 4 安全運転支援装置を設置しようとする自動車の車検証の「自家用・業務用の別」に「自家用」と記されたものであること
  - 5 安全運転支援装置を設置しようとする自動車の車検証に記載されている氏名と、高齢者の運転免許証に記載されている氏名が同一であること。ただし、これらの氏名が同一でない場合は、当該自動車車検証に記載の住所と当該高齢者の運転免許証に記載の住所が同一であること
  - 6 市税等の滞納がないこと
  - 7 転売を目的としていないこと
  - 8 暴力団員等でないこと
- \*補助は、1人当たり1回（台）に限ります。

常陸太田市  
在住!

65歳  
以上!



## ●補助金額

安全運転支援装置の購入・設置費用の2分の1  
（補助金額3万円が上限、1千円未満の端数切り捨て）



## ●購入取付業者

補助の対象となるのは、市内業者での取付のみです。

設置する装置の種類や、設置にかかる期間等は、車種によって異なります。詳しくは、行きつけの自動車整備工場にご相談ください。



## ●補助対象期間

令和4年3月31日まで

\*すでに設置している方への遡及はありません。

## ●申請の流れ

- 1 事前に市に対象者本人が申請書を提出してください。  
・申請書の添付書類・見積書の写し／カタログの写し／運転免許証の写し／車検証の写し



- 2 市で交付決定します。交付決定後に、装置を取り付けてください。



- 3 取り付け後、実績報告・補助金請求書を提出してください。  
・報告時の添付書類・領収書の写し／作業明細書の写し／申請者名義の通帳（口座番号部分）の写し



Check!!  
当該自動車でお越しく下さい!

取付状況を確認いたします!



「怪しいな？ 未然に防ぐ 注意力」

# 知っていますか？ 消費生活センター！

## ●消費生活センターとは

消費者と事業者の間に生じた商品やサービスに関する苦情や問い合わせなどについて、消費生活相談員が公正な立場で相談を受け付けているところです。

## ●消費生活相談員とは

地方公共団体の消費生活センター等において、商品やサービスなど消費生活全般に関する消費者からの苦情や問合せ等の相談を受け付け、公正な立場で相談の解決に努める専門職です。相談内容を聞き取り、事実関係を把握し、法律や条例、判例、最新の情報などの知識を駆使し、解決に導くための処理方針を立てます。

## 消費生活センターに寄せられた身近な消費者トラブル

### 事例1

有名企業の公式サイトだと思ったら模倣サイトだった

有名家具店の公式サイトだと思い、ソファが約2万円と安くなっていたので購入した。受注メールが届かないので、改めてサイトを確認したところ、URLが公式サイトと違っており、模倣サイトだと気付いた。

### ココがポイント

模倣サイトでは、日本語などが明らかにおかしいものもありますが、最近では見分けがつかないほどよく似ているものもあります。販売価格が大幅に値引きされている場合などは、模倣サイトの可能性が高く、注意が必要です。



### 事例2

販売サイトで契約内容をよく確認！定期購入トラブル

ネットの広告を見て、特別価格約3千円の美容液を購入した。肌に合わず使用をやめていたが、商品が再び届き、定期購入だと初めて気付いた。すぐに事業者に解約と返品を申し出たが、「発送日の10日前までに申し出ないと対応できない」と言われた。2回目の商品は1万円以上でもとても高い。申し込み時には定期購入だと分からなかった。

### ココがポイント

詳細な契約内容は「〇%オフ」などの目立つ表示と離れた場所に表示されていたり、小さい字で書かれていたりすることがあるため、画面の隅々まで見るなど注意が必要です。注文する際は契約内容をしっかりと確認しましょう。



### 事例3

簡単に高額収入を得ることはできません「情報商材」のトラブル

「誰でもすぐ収入が得られる」というメールマガジンを見つけ、約30万円の情報商材とソフトウェアを購入したが、ソフトウェアが起動せず、収入が得られない。苦情を伝えると月収1千万円を得られるという上位のコースを勧められた。「必ずフォローする」と強引に誘われ、断り切れず契約したが、その後連絡はなく、全くフォローもない。

### ココがポイント

うまい話はありません。「簡単に稼げる」「もうかる」ことを強調する広告や、知人・友人からの誘いでも安易に信じないようご注意ください。



## ● 消費者の「困った」声を聴き、解決に導く相談員

### 消費生活相談員・深澤久子さんにお話を聞きました

Q どういう方が相談に来ますか？

A 学生の方から高齢の方まで幅広い年代の方が相談にいらっしやいます。相談内容はインターネットトラブルや詐欺など多種多様で、似たような事例はあっても同じ事例はひとつもありません。

Q 相談員として気を付けていることは？

A 相談に来た方は緊張してうまく話せなかったり、記憶が不鮮明であることもあります。具体的な質問をするなどして丁寧に聞き取りをして、一緒に事実確認をしています。また、正確な事実を把握するために、原則として当事者本人から聞き取りを行っています。



Q どのように相談ごとを解決していますか？

A 問題の解決のかたちは人によって違います。相談に来た方がどうしたいのかを把握した上で、選択肢を提示して、それぞれのメリット・デメリットを説明します。ひとつひとつの相談内容を法律や判例などと照らし合わせて、その人に合った解決方法を見極め、解決のあっせんをしています。

Q トラブルを防ぐためにはどうしたらいいですか？

A 日頃からテレビ、インターネット、新聞、広報紙などで、消費生活に関する情報を得ることが大切です。また、もし何か少しでも不安なことや不信に思うことがあったら、自分だけで判断せず、身の回りの人や消費生活センターに相談してください。消費生活センターへの相談は、電話でも匿名でも大丈夫ですので、気軽にご連絡ください。  
\*消費生活センターでは、市民の方からご希望があれば、出前講座も行っています。消費者トラブルの事例の紹介や、アドバイスなど皆さんのところへ出向いてお話しします。



こちらもご利用ください!

消費者  
ホットライン **「いやや」188**

一人で悩まず、まずは相談!

大切なのは、すぐに相談することです!  
困ったときは、一人で抱え込まないで  
「消費者ホットライン「いやや」」までお電話を!!

局番なしの「188」

**消費生活  
センター**



市役所本庁1階/70-1322  
月～金曜日(午前9時～午後4時)\*正午～午後1時を除く

予約可



道路ボランティア団体および  
道路功労者の表彰

8月6日、県常陸太田工事事務所で  
道路ボランティア団体の県知事表  
彰状伝達式と道路功労者への（公  
社）日本道路協会の表彰状伝達式が  
行われ、道路ボランティア団体の黄  
門の郷応援団 構成員：10人、代表：  
大内広明さん）と茅根町道路ボラ  
ンティアの会（構成員：11人、代表：  
柴田稔さん）、道路功労者の椎名  
喜代子さん（上利員町）に表彰状が  
贈られました。

道路ボランティア団体とは、県から  
認定を受け、道路の清掃・除草、花  
壇の手入れ等の道路美化活動を行  
っている団体で、黄門の郷応援団  
と茅根町道路ボランティアの会は  
平成29年から認定を受けて活動し、  
その功績が認められ表彰されまし  
た。



茅根町道路ボランティアの会の皆さん



黄門の郷応援団の皆さん



道路功労者 椎名 喜代子さん



道路功労者の椎名さんは、13年以  
上にわたり上利員町地内の県道常  
陸那珂港山方線の除草・清掃の活  
動を実施し、道路の安全・愛護に  
大いに寄与した功績が認められ表  
彰されました。



## 道路ボランティア団体の新規認定

8月6日、県常陸太田工事事務所で道路ボランティア団体の認定証交付式が行われ、岩手町草刈ボランティア会（構成員：46人、代表：向井次男さん）、上利勝地道路美化支援隊（構成員：7人、代表：木村義一さん）の2団体が新たに道路ボランティア団体となり、市内では28団体が活動することになりました。

● 県常陸太田工事事務所では、道路ボランティア団体を随時募集しています。

◆ 問：県常陸太田工事事務所 道路管理課（80・3362）



岩手町草刈ボランティア会代表 向井 次男さん



上利勝地道路美化支援隊代表 木村 義一さん



## バスを利用した移動期日前投票所を開設

9月4日、バスを利用した県知事選挙の移動期日前投票所を、かわねや木崎本店とカスミ常陸太田店の駐車場に開設しました。この取り組みは、期日前投票最終日に混みあう本庁期日前投票所の周辺に新たに投票所を設置し、分散して投票することで、投票者の3密を回避し、コロナ禍においても安全で安心して投票できるような実施したものです。利用者からは「買い物に合わせて投票できるから便利」などの声が聞かれ、多くの方が投票に訪れました。



## 小・中学校でオンライン授業を実施

県の非常事態宣言の発令に伴い、市内各小・中学校では、分散登校やオンライン授業を実施しました。オンライン授業では、児童・生徒たちが学習用のタブレット端末を用いて自宅から授業に参加しました。瑞竜中学校での英語の授業では、画面越しに先生と英語で会話したり、英語の発音練習をしたりするなど、双方向でのやりとりがスムーズに行われていました。





## 宝くじ助成金で物品を整備しました

〔財〕自治総合センターによるコミュニティ助成事業を受け、物品を整備しました。この助成事業は、宝くじの社会貢献広報事業として、コミュニティ活動に必要な備品や集会施設の整備、安全な地域づくり等に対して助成を行い、地域のコミュニティ活動の充実・強化を図ることにより、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与するもので、宝くじの受託事業収入を財源としています。

### 〔地域〕コミュニティの備品を整備

令和2年6月に設立した山田コミュニティのさらなるコミュニティ活動の充実のため、同コミュニティを代表し、松平町会で備品の整備を行いました。今後はこれらの備品を活用し、地域の絆を深め、活性化を図っていきます。



○今回の助成により購入された備品  
会議用テーブル・チェア、ワイヤレスアンプ・マイク、チューナーユニット、かんたんテント、パソコン、パソコン用モニター、インクジェットプリンター、事務用デスク・回転イス、デジタルカメラ



### 〔消防用〕ホースを整備

地域防災のリーダーである消防団の装備の拡充を図るため、消防団が使用する消防用ホースを整備しました。今後、市民の皆さんの生命財産を守るといふ消防使命達成のため、この消防用ホースを活用していきます。



購入した消防用ホース30本

## 常磐大学による協働事業の提案発表・意見交換を実施

9月24日、本市の活性化に興味を持つ常磐大学生が、市の魅力発信をテーマに市への事業提案や、行政との連携活動に向け、市職員との意見交換を行いました。同大学では、これまでも市民提案型まちづくり事業として、市の特産品を使った商品開発やSNSでの情報発信などを行ってきました。今後、さらなる事業展開が期待されます。



# 新型コロナワクチン接種関連情報

現在、12歳以上の全年齢を対象に予約を受け付けています。ワクチン接種は、新型コロナウイルス感染症に対する、現時点で最も有効な対策です。ご自身や家族の健康を守るため、医療機関の負担を減らすため、積極的な接種の検討をお願いします。

9月30日現在の情報を掲載しています。  
最新の情報は、市ホームページや  
厚生労働省ホームページでご確認ください。

市ホームページ



厚生労働省  
ホームページ



## 1回目の接種は11月20日までに!!

市では、国が目標に掲げる10月中のワクチン接種完了に少しでも近づけるように、希望される方への1回目のワクチン接種を11月20日(土)までに完了することを目指しています。接種を希望される方は、11月20日までに1回目の接種ができるようご予約をお願いします。



\*11月21日以降も2回目の接種は引き続き実施します。

### ●これから12歳になる方

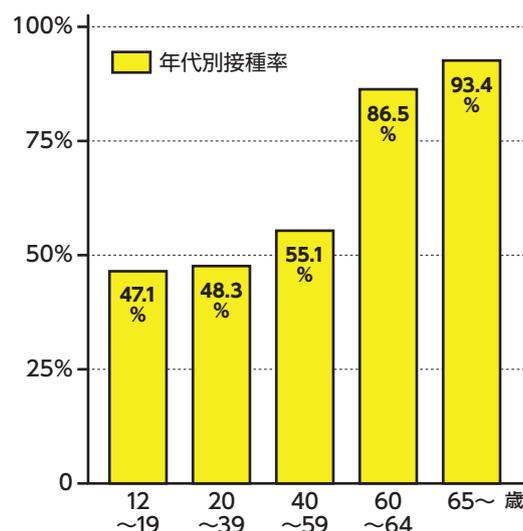
新型コロナワクチン接種は、接種日に12歳以上の方が対象です。これから12歳になる方には、誕生日の属する週の金曜日にクーポン券(接種券)を発送します。なお、11月21日以降に12歳の誕生日を迎える方で接種を希望される方は、市が接種日を調整しますので、お問い合わせください。

## 市内の接種率

市内の接種状況をお知らせします(9月30日現在)。

	12~19歳	20~39歳	40~59歳	60~64歳	65歳~	合計
1回目 接種者数	1,442 人	3,892 人	6,812 人	3,798 人	17,798 人	33,742 人
接種率	47.1 %	48.3 %	55.1 %	86.5 %	93.4 %	71.9 %
人口 (R3.1.1)	3,060 人	8,062 人	12,374 人	4,392 人	19,057 人	46,945 人

\*ワクチン接種記録システム(VRS)より。



## 市相談・予約コールセンター

☎0120-226-380 月~土曜日(祝日を除く) / 午前9時~午後5時

耳の不自由な方専用 FAX 番号 0294-72-0123



## 備蓄品のすすめ

災害はいつ起きるか分かりません。大規模な災害が発生した場合、電気・ガス・水道などのライフラインの停止に加え、物資供給の停滞も予想されます。いざという時に困らないように日頃から必要なものを備蓄しておきましょう。

### 食料・飲料

災害時に必要な備蓄食料品等の目安として、最低3日分～1週間分×人数分の用意を推奨しています。

【1週間分の場合】

- 食料品(アルファ米やレトルト食品、ビスケット等)

$$\begin{array}{|c|} \hline \text{家族の人数} \\ \hline \text{人} \\ \hline \end{array} \times 21\text{食分} = \begin{array}{|c|} \hline \text{必要な備蓄量} \\ \hline \text{食分} \\ \hline \end{array}$$

- 飲料水(大人1人1日あたり2L)

$$\begin{array}{|c|} \hline \text{家族の人数} \\ \hline \text{人} \\ \hline \end{array} \times 14\text{L} = \begin{array}{|c|} \hline \text{必要な備蓄量} \\ \hline \text{L} \\ \hline \end{array}$$

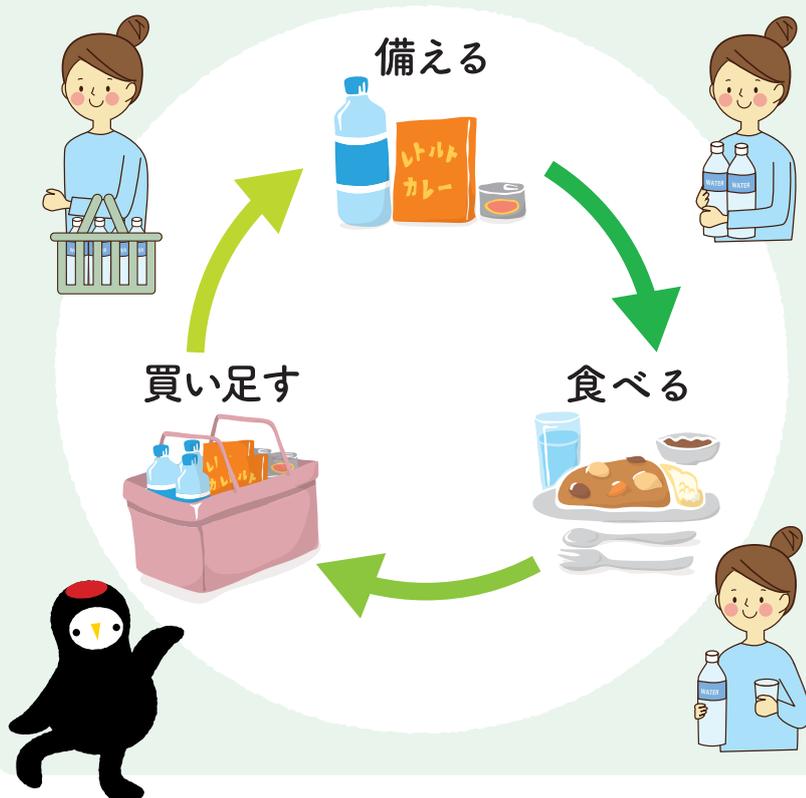
### 生活必需品

- カセットコンロ 
- 懐中電灯 
- ボンベ 
- モバイルバッテリー 
- ラップ 
- トイレトペーパー 
- ポリ袋 
- ウエットティッシュ 
- 電池 
- 常備薬 

\*飲料水とは別に、トイレを流したりするための生活用水も必要になります。日頃から、お風呂の水をいつも張っておくなどの備えをしておきましょう。



食べて買い足して備蓄「ローリングストック」で災害に備えましょう。



### ローリングストックとは

ローリングストックとは、実際に食べるよりも少し多くの食料を買っておき、使った分を補充することで、常に一定量の食料を家に備蓄しておく方法です。

食料備蓄として、インスタント食品やレトルト食品、乾物など常温保存できるものを備えておきましょう。定期的に備蓄を確認し、消費したものは買い足しましょう。災害時にも食べ慣れた食品を食べられるので安心にもつながります。

